

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」.....

たまちゃん通信

平成 28 年 8 月発行 80-1

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311
e-mail：honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

“お手玉の里”で『全国お手玉遊びの祭典』

～こころと心を結ぶ新しいお手玉の世界～

10月1日・2日 愛媛県新居浜市の総合文化施設で

『全国お手玉遊びの祭典』が、今年の10月1日（土）、2日（日）の両日、“お手玉の里”愛媛県新居浜市に、昨年7月のオープンした総合文化施設「あかがミュージアム」で、『こころと心を結ぶ新しいお手玉の世界』をテーマに開催されます。

主催は、全国お手玉遊びの祭典実行委員会と、新居浜市教育委員会で、共催は、日本のお手玉の会です。今回は、競技大会は個人戦のみで、次のような、講演会、シンポジウム、各支部の「お手玉の魅力」の発表や、新しいお手玉遊びの体験交流などの行事が予定されています。たくさんのお手玉ファンのご参加を、お待ちしております。

お手玉遊びの祭典「プログラム」

●第1日目10月1日(土)14:00～

◎講演会：「お手玉は子どもの脳を救う」

講師：ヘルスアートクリニックくまもと院長 中原 和彦医学博士(日本のお手玉の会顧問)

◎シンポジウム：「子どもから高齢者までのお手玉」 『全国お手玉遊びの祭典』のポスター(上)

パネリスト：中原和彦、宮中雲子(詩人、日本童謡協会副会長、日本のお手玉の会会長)、日本のお手玉の会各支部の会長(森勝代、原妙子、鈴木幸子、中島るり子)

コーディネーター：山本清洋(鹿児島大学名誉教授、教育博士、日本のお手玉の会副会長)

◎新しいお手玉遊びの体験交流(各支部が開発した遊びを、入場者と交流しながら体験)

◎お手玉遊園地、◎段位認定審査、◎地方の珍しいお手玉展示

◎交流会：「お手玉落語」、全国の支部、会員の親睦・交流

●第2日目10月2日(日)～16:00

◎「お手玉の魅力」体験交流：日本のお手玉の会5支部、2高校、1市の発表

◎新しいお手玉遊びの体験交流(各支部が開発した遊びを、入場者と交流しながら体験)

◎お手玉遊び競技大会：小学生の部(両手2個ゆり、片手2個ゆり、両手3個ゆり)、一般の部(片手2個ゆり、両手投げ3個ゆり、両手3個ゆり、両手4個ゆり)

◎お手玉遊園地、◎段位認定審査、◎地方の珍しいお手玉展示

*入場は、無料です。(「段位認定」と、競技大会への参加は有料です。)

【お問い合わせ先】日本のお手玉の会新居浜支部 〒792-0013 新居浜市泉池町 10-1

☎ 0897-32-0302 📠 0897-32-0311

10/1 土
 時間：14:00～17:00
 講演会
 ●「お手玉は子どもの脳を救う」
 講師：ヘルスアートクリニックくまもと院長 中原 和彦医学博士(日本のお手玉の会顧問)
 シンポジウム
 ●「子どもから高齢者までのお手玉」
 パネリスト：中原和彦、宮中雲子(詩人、日本童謡協会副会長、日本のお手玉の会会長)、日本のお手玉の会各支部の会長(森勝代、原妙子、鈴木幸子、中島るり子)
 コーディネーター：山本清洋(鹿児島大学名誉教授、教育博士、日本のお手玉の会副会長)
 ◎新しいお手玉遊びの体験交流
 ◎お手玉遊園地
 ◎段位認定審査
 ◎地方の珍しいお手玉展示
 ◎交流会：「お手玉落語」、全国の支部、会員の親睦・交流

10/2 日
 時間：10:00～16:00
 【お手玉の魅力】活動発表
 ◎新しいお手玉遊びの体験交流
 ◎お手玉遊園地
 ◎お手玉遊び競技大会【個人戦】
 ●小学生の部(両手2個ゆり、片手2個ゆり、両手3個ゆり)
 ●一般の部(片手2個ゆり、両手投げ3個ゆり、両手3個ゆり、両手4個ゆり)
 ◎お手玉遊園地
 ◎段位認定審査
 ◎地方の珍しいお手玉展示

期日：平成28年10月1日(土)・2日(日)
 会場：あかがねミュージアム
 入場料：無料

主催：全国お手玉遊びの祭典実行委員会・新居浜市教育委員会
 共催：日本のお手玉の会
 企画・発行：たまちゃん通信
 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10番1号 0897-32-0302